

大学の分野別質保証について

東北大学教養教育院 森田康夫

大学教育の意義と疑問

- 人材の質を向上させ、産業の基盤となる。労働の質が向上し、上位の職に就ける可能性が増す。
- 国際競争激化による学歴社会崩壊と、少子化による大学教育の質低下で、この機能が怪しくなっているが、国民は十分に認識していない。
- 本人が満足感を得、家族の不安を取り除き、失業を潜在化させ、社会を安定させる効果がある。
- 現在は労働市場は買い手市場だが、少子化で労働力が減り、間もなく売り手市場になる？
- 東アジアは、世界の中でも特殊である(科学)。
- 大学教育への投資は、ペイしているか？

私自身について

- この春東北大数学を定年退職し、東北大学教養教育院で再雇用された。
- 少人数セミナー、数学史、文系対象の統計学を教えている他、近くの私大工学部で線形代数を教え、予備校でも数学を教えている。カンボジアでも教えている。
- 学術会議の「大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」とその下にある「教養教育・共通教育検討分科会」の委員をしている他、親委員会の委員として枠組み分科会などにも出席している。

大学教育にかかるコスト

- 国立大学では授業料は535,800円であるが、私立大学では大学・学部により異なるが、授業料が70万円から100万(医・歯・獣医・薬等は除く)は掛る。
- 下宿すると、毎年100万円位は生活費として掛る。
- 大学生となると正規の持たないのが普通であり、毎年300万円位の収入が失われる。
- 私立大学で教育を受けるコストは、個人にとって4年間で2000万円位(授業料等500万円、生活費300万円、遺失利益1200万円位)になる。
- 補助金も必要な他、労働力が減る。

学校教育費のGDP比率

(出典:OECD『図表でみる教育2005年版』)

国名	公財政支出	私費負担	合計
日本	3.5%	1.2%	4.7%
英国	5.0%	0.9%	5.9%
フランス	5.7%	0.4	6.1%
ドイツ	6.1%	0.9%	5.3%
米国	5.3%	1.9%	7.2%
韓国	4.2%	2.9%	7.1%
フィンランド	5.9%	0.1%	6.0%
イタリア	4.6%	0.3%	4.9%
メキシコ	5.1%	1.1%	6.3%
OECD平均	5.1%	0.7%	5.8%

(注)日本の公財政支出割合は他国より少ない。

日本政府の教育支出の少なさを私費支出が補っている。それが教育の質劣化を引き起す。特に少子化の原因とされている。地方、その様な現状を国民が受け入れていない。大学に入学できれば他の入り上りの仕事がある。奨学金の資金を借りたとしても今はまだ大学入学者は社会への需要がある。

私学の現状

(私学振興共済事業団のデータより)

- 大学580校と短大380校あり、その他に募集停止大学が4校と短大が23校ある。
- 定員割れの大学の割合は46.5%であり、そのうち充足率50%未満の割合は5.4%ある。
- 小規模大学、地方大学(宮城を除く東北、愛知を除く東海・北陸、広島を除く中国・四国など)、歯学・薬学等の充足率が悪い。
- 不景気で、昨年に比べ、近くの大学に進学する傾向が強くなった。

大学の入り口管理の崩壊

- 中位以下の私学が定員を充足するため、入学試験をやさしくしており、**推薦入試**や**AO入試**ではほぼ全員が受かる他、一般入試でも要求する**科目数**を減らしたり、選択制にしたりしている。
- 今までは入学試験により大学の**入り口管理**が行われていたが、上位大学を除き入り口管理が効かなくなった。
- 私立大学では、工学部でも文系科目(数学、A、B)で受けられるのは当たり前であり、国・数・英のどれでも良いという大学もある。

- 数学Aの**集合**の記号 $\{x \mid A\}$ は知っていると思って話したら、「その縦棒は何ですか？」という質問が出た。同値の概念は殆どの学生が知らない。
- 一般のサイズの行列の話は受け付けない。また、行列成分が文字式だと不安になる人がいる。
- サイズが3~4の行列の**計算**ができるようになることを目標にして教えたが、計算ミスが多い。
- 試験の2週間前に重点問題を教えたが、2週間たったなら、その時に出来たことが出来なくなり、大半の人が**行列と行列式を混同**した。私は甘かった！
- 人材育成を生業とする大学が、質を無視して充率維持に走るのは、**さじを投げざるを得ない**。

東北地方の大学偏差値

(<http://daigakujuken.boy.jp/>による)

- **東北大学**が偏差値では最高だが、それでも医学部を除き60-68位であり、超難関校とは評価されていない。
- 東北の**国立大学工学部**の偏差値は、東北大以外は47-49程度である。
ベネッセによると、数学Cを履修していなくても受かるそうである。
- 東北の**私立工学部**の偏差値は、(東北芸術工科大学を除き、)38-42程度である。
- 東北の**私立文系**の偏差値は、30台後半から60位まで広く散らばっている。

国立大学文系学部以下の数学の科目で一般入試が受けられる。数学だけというのもある、高校の進路担当に大学が相談してこの様になったそうである。

理系離れで学生集めに苦勞
→入試を緩和→
学生が勉強しなくなる →
企業などの信頼をなくす

大学教育の質保証の取り組み

- 中央教育審議会大学分科会で問題提起され、質保証システムの整備・確立が**質保証システム部会**(委員:安西慶應義塾長、浦野経済同友会副代表幹事、荻上大学評価・学位授与機構教授)で委員を追加して検討している。
- 分野別の質保証の枠組みづくり(「学習成果」や到達目標の設定、コア・カリキュラム、教材の研究開発など)が文部科学省の依頼で**日本学会**で委員会を作り検討している。

私が非常勤講師をしている大学

- 仙台の大学で、強い同窓会を持ち、数百億の基金があり、**経営は健全**である。
- 10年余りに定員の充足のため入試を緩和して以来、**学生のレベル**は落ちてきた。以前は、東北大学を落ちた学生の受け皿になっていたが、最近は、その様な学生はいなくなった。
- 非常勤で工学部の線形代数を教えているが、私のクラス160人の中で数学Cを履修したのは10名程度しかいない。
- 学生は10分位しか**緊張**が続かない。

英国の質保証システム

- 各分野で、どの大学でも同意できるような目標(**ベンチマーク**)を設定する。
- ベンチマークを参考にして、各大学で自分の大学の目標などを決め、教育を実施する。
- 一部の大学を選び、**実施状況を調査・確認**し、その**結果は公表**される。
- 英国では、学位審査などを他大学の人が入って行う習慣がある。

学術会議の取り組み

- 質保証委員会の下に、教養教育、枠組み、職業接続の3つの分化会を作り検討している。
- 英国の制度を参考にして検討を行っており、各分野でほとんどの人が賛成できる共通理解をベンチマークとし、各大学が大学の理念や目標を参考にして教育課程(教育内容など)を改善することを期待している。
- 大学の自主性を尊重し、認証評価などで質保証への取り組みを評価することは考えていない。
- しかし、中教審の大学分科会では、評価が必要との意見が支配的であるそうである。

- ご静聴有り難うございました。
- ご意見をお願いいたします。

予定など すべて委員長の意見である。

- 10月始めに学術会議の総会があり、学術会議としての方針が決まる？
- 数分野を選び、10月から1年間を掛け、試行的に「ベンチマーク」(分野で共通の考え)等を作ることを考えている。
- 工学は1つにまとめるのが良いとの意見が出ている。理学については、物理学、物質科学、理学などのどのレベルで検討するのが良いかの議論をしている。理工系でとの意見も出ている。
- 平成23年度に、数分野での検討結果を含め、報告書を出す予定である。

私の心配 「学問の自由」にも影響する？

- 大学の入り口管理の崩壊は深刻で、日本全体の人材の質が急激に低下している。少子化で人材の質の向上が求められているにもかかわらず、多くの大学が責任を持った対応をしていない。
- 教育の質が低く、その結果、短大並みの職にしか就職させられない下位大学の状態は、時間の問題で国民が知る様になり、破綻は避けられない。
- 国民にとって大切な「大学教育の分野別質保証」について、信頼できる制度を作らないと、国民の学術世界への信頼が揺らぐ？
- 中国などの遙か後方に置いて行かれる？